

## 計画策定基礎調査について(結果)

## ◎調査内容

- ・吉川市男女共同参画市民意識調査

期間：R2. 11. 25～12. 15 対象：1,500人 回答者：509人、回答率：33.9%

- ・吉川市男女共同参画事業所意識調査

期間：R2. 8. 18～10. 23 対象：1,100事業所 回答者：42事業所、回答率：3.8%

- ・吉川市男女共同参画職員意識調査

期間：R2. 9. 11～10. 9 対象：414人 回答者：245人、正職員の回答率：50.2%

## ① 男女の固定的役割分担について

- ・各場面での男女平等意識について(市民意識調査 P12～P13、職員意識調査 P5)

⇒「家庭」や「職場」での平等感が高くなったが、「社会通念や風潮」は男性優遇の割合が63.9%と依然として高い。

- ・男女の役割分担の理想と現実(市民意識調査 P20、職員意識調査 P30)

⇒理想は「男女ともに仕事をし、家事等も男女で分担する」(66.2%)が最も高いが、現実には「男性は仕事、女性は家事等を分担している」が最も高い(22.8%)。また、「家事等にさしつかえない範囲で仕事」の女性が減り、「男女ともに働き、家事等は女性」が増えている。

- ・平日/休日の仕事/家事時間(市民 P28)、育児休暇の取得状況(職員 P29、事業所 P5)

⇒仕事時間は女性が長くなる一方、男性は短くなっており、家事時間は男女ともに長くなっている。育児休暇は女性の取得率の高さに比べて男性が低い。

## ② 女性の参画について

- ・女性の参画が遅れている理由(市民意識調査 P14、職員意識調査 P6)

⇒「男女の固定的役割分担意識が強い」(30.7%)が最も高い。

- ・施策への要望(市民意識調査 P53～54、職員意識調査 P8)

⇒市民「男女平等の社会教育」が最も高く、職員「子育て・介護等の充実」が最も高い。

## ③ LGBTについて

- ・LGBTの理解度(市民意識調査 P55～56、職員意識調査 P9～10)

⇒約6割はLGBTについて「内容まで知っていた」と回答。LGBTにとって生きづらいつと感じる割合も64.5%となっている。

- ・「同性婚」、「パートナーシップ認証制度」について(市民意識調査 P56、職員意識調査 P10)

⇒「同性婚」は賛成(49.1%)、「パートナーシップ認証制度」は賛成(53.8%)となっている。